

2023 年度事業報告書

特定非営利活動法人関西国際交流団体協議会

I 事業期間

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

II 事業の成果

2023 年度は、まず（公財）日本非営利組織評価センターより、非営利組織の中でも組織運営やガバナンスが一定水準以上のレベルの団体として、グッドガバナンス認証を受けたことを報告させていただきます。また、本協議会の事業については、新型コロナウイルス感染症の影響もなく順調に推移しました。特に、本協議会が事務局を担う「ワン・ワールド・フェスティバル」は、従来の大阪市・北区・扇町地区から大阪駅のうめきたに隣接している「梅田スカイビル」に会場を移しての開催となりました。

それでは、2023 年度の本協議会の活動を事業項目に沿って報告させていただきます。

まず、NGO/NPO のプラットフォームとしての役割を担う活動として、昨年に引き続き会員との連携及び情報交換の目的で、メールマガジンを 26 回配信することができました。また、Twitter 及び Facebook 等の SNS を活用しながら、情報を有効に拡散し、イベントへの集客に貢献することができました。今後も会員メンバーとの情報交換を密にすることで、有用な情報を会員間で相互に交換できるネットワークの強化に努めて参ります。

本協議会が事務局機能を担う「ワン・ワールド・フェスティバル」は、新会場「梅田スカイビル」での開催となり、空中展望台に訪れたインバウンドの観光客も会場を訪れ、従来にも増して国際交流の「場」となりました。今回の特徴は、各会場が至近距離（コンパクト）の開催となったため、各会場ともに賑わっていたことです。梅田ステラホールで開催された「出展ブース」では 79 団体(81 ブース)が出展し、5 つのグループに分けて SDGs の活動を紹介しました。出展団体の様々な活動を「見て、聞いて、理解する」ことができる貴重なコンテンツに、SDGs の勉強のために団体で訪れる中学生もあり、多くの来場者に会場は熱気に包まれました。梅田ステラホール・ホワイエでは「ステージプログラム」、4 階の会議室では「セミナー」をそれぞれ開催しました。各プログラム共に多くのお客様が訪れ「一緒に考え・一緒に楽しむ」ことができました。また、屋外の「ワンダースクエア」では、世界の料理をキッチンカーで楽しめる「みんなのキッチン」の開催、世界のスポーツを楽しんでいた「みんなでスポーツ」コーナーでは、ボッチャ・モルックを紹介することで、多くの来場者を楽しんでいただきました。新会場のために準備が大変でしたが、実行委員会の下部組織として「運営委員会」を設け、多くのボランティアの方々のご協力を得て、組織的に対応することでできたことも成果の一つとなります。

「こどもプラザ」の事業は、国内の在留外国人の急増に伴い、外国にルーツのあるこどもたちの日本語習得の社会問題を受けて始めた事業ですが、新型コロナウイルス感染症の沈静化に伴い、2023 年 12 月末には日本語習得の支援を必要としている児童数がさらに増加し過去最高の 1,500 人に達しました。このため教育委員会事務局等との連携を強化し、柔軟にそして素早くこどもたちを受け入れできる体制の強化を目指し、情報ネットワークの再構築をしているところです。2023 年度の「こどもプラザ」の特徴として、民間企業との連携が強まり、資金調達として阪神高速道路(株)、(株)NTT ドコモの助成を受けたことが挙げられます。さらに、(株)高島屋の労働組合との連携も強化することができました。今後も社会問題の解決の一環として企業との連携を強化したいと考えています。今後は、大阪市教育委員会事務局、区役所及び校長会、小学校等との連携を密にし、こどもたちに寄り添った支援を継続して参ります。

III 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

2. 収入 11,384,610 円 支出 12,415,400 円

(1) NGO/NPO 間の連携促進事業（会員向け事業）（2024 年 3 月 31 日現在）

収入 1,842,021 円 支出 3,196,924 円

①会員サービスの充実

内 容	会員間の情報交換、経験の共有を図るとともに、会員それぞれが有する専門性や経験情報・人材を活かせるように連携や協働の促進に努めました。 ①会員名簿の発行 発行部数 50 部 配布先 会員団体 ②講演会の開催 タイトル：「2025 年大阪・関西万博の最新動向について」 開催日時：令和 5 年 6 月 23 日（金）15:15～16:15 講演・質疑応答 ※会員以外の近隣の住民の参加及び ZOOM にて一般の方々も視聴しました。
実 施 場 所	当法人事務所
実 施 日 時	令和 5 年 6 月
事業の対象者	正会員 35 団体、会員以外の団体も参加

②会員への情報提供と会員活動への広報協力

内 容	①会員からの問い合わせについて、各種助成金情報や会員団体による主催事業情報、NPO 支援に関する情報発信をホームページにアップし、昨年引き続き Web で配信しました。 ②本年度はメールマガジンを 26 回配信することができました。情報の配信を継続することで、会員間の情報の共有が可能となり、また会員以外の団体等に会員の活動内容を配信することで、有効な情報拡散ができましたことを報告させていただきます。
実 施 場 所	当法人事務所
実 施 日 時	随時
事業の対象者	正会員およびその他の団体、ボランティア等

(2) NGO/NPO と多分野の団体、他機関との連携促進事業

収入 7,592,586 円 支出 7,546,198 円

① 第 31 回ワン・ワールド・フェスティバル

内 容	2024 年 2 月 3 日、4 日の両日、第 31 回目となる今回のワン・ワールド・フェスティバル（以下「OWF」という。）は、従来の北区民センター等の扇町エリアから、JR 大阪駅北側に位置し訪日外国人も多く集まる「梅田スカイビル」に会場を移し、「共に生きる世界を～みんなで Waku Waku!～」をテーマに開催いたしました。 会場のメインは、NPO/NGO 等の 79 団体に出演を頂いた「展示ブース」となります。ここでは、SDGs17 項目の達成に向けた各団体の活動を 5 つのグループに分けて紹介し、これらの取り組みを「見て、聞いて、理解する」ことができる大変有用なプログラムとなっています。2030 年に向けて SDGs の目標を達成することが、「誰一人取り残さない社会」の実現へと繋がります。OWF を継続して開催することで、輝かしい未来社会に向かって一步を踏み出す動機づけとなっていることは確かなことです。 また、梅田スカイビル・タワーウエスト 4 階会議室では、出展団体によるセミナーやワークショップも開催され、現在世界で起こっている社会問題を取り上げ、市民と一緒に考え、意見を交換する貴重な場を設けることができました。また梅田スカイビル・ステラホール・ホワイエでは各国の民族舞踊や民族音楽等を披露することができました。梅田スカイビル・ワンダースクエア、梅田スカイビル・タワーイースト 36 階では「みんなでスポーツ」として、モルック、ボッチャ競技も開催しました。また、昨年引き続きメキシコ発祥のルチャリブレを起源とする大阪プロレスにも参加していただきま
-----	--

	した。さらに、各国料理を楽しんでいただける食事ブースではキッチンカー及びテントにて出店して頂き、空中庭園展望台を訪れたインバウンドの外国のお客様とも相まって、インターナショナル・フードコートとして大変な盛り上がりとなりました。また、本年度で4回目の開催となりました「動画コンテスト」も実施することができましたこと報告させていただきます。 この開催に当たり、参加して頂いた多くの団体の皆様のほか、場所をお借りし様々なご協力をいただきました積水ハウス梅田オペレーション株式会社様、そして外務省、総務省、文部科学省、経済産業省、環境省、関西領事団、大阪府、大阪市、堺市をはじめとする省庁・自治体並びに教育委員会、各種団体、学校、企業等の皆様方には、運営協力、ご後援、ご協賛などの形で多大なご支援、ご協力をいただきました。また、事前準備や当日のボランティアとして多くの皆様にご協力を頂きました。改めて心より厚く感謝を申し上げます。 開催にあたり何かと不備な点がございましたが、その反省は次回以降の運営にしっかりと活かしていきたいと考えています。
実 施 場 所	①梅田スカイビル・梅田ステラホール、ワンダースクエア等
実 施 日 時	●会場（リアル）開催：2024年2月3日（土）～2月4日（日） ●オンライン開催：2023年2月1日（木）～2月29日（木）
事業の対象者	国際交流・協力活動に対する意識を持つ市民 ●会場（リアル）開催入場者：24,000人、 ●オンライン開催視聴者数：15,245人

（3）国際交流・国際協力・市民活動に関する情報収集と提供事業

収入 0円 支出 0円

①NGO／NPOに関する情報の収集・提供事業

内 容	関係機関からの情報を整理し、ホームページ上で「新着情報」として取り上げ、タイムリーに配信することを継続しています。また、PICK UP 情報として、イベントの情報を詳しく紹介するコーナーも設け、情報発信の充実を図りました。各団体からの掲載の依頼なども新着情報と併せてメールマガジンに掲載し、約658団体に配信を行っています。
実 施 場 所	国内外全域
実 施 日 時	2023年4月1日～2024年3月31日
事業の対象者	国際交流・協力活動に対する意識を持つ市民

②人材育成事業

内 容	学校法人エール学園の推薦により、3名の留学生を受け入れ、国際交流・協力を目的とした「ワン・ワールド・フェスティバル」の開催に伴う、企画、折衝、プログラムの制作の補助、イベント参加者の対応等、イベント開催の運営の実践を学ぶインターンシップを実施しました。
実 施 場 所	当法人事務所
実 施 日 時	2023年10月1日～2024年2月15日
事業の対象者	学校法人エール学園 留学生 3名

（4）開発教育・市民意識啓発と活動への参加促進事業

内 容	●国際理解（世界で起こっている社会問題等）の教育の促進 OWFの会場で開催されるSDGsの活動を「見て、聞いて、理解する」プログラムとして、出展ブースを教育の場とし活用し、中学生、高校生、大学生の学ぶ場としての役割を果たすように努めてきました。今回は、奈良・育英西中学生約80名が会場を訪れ、生徒各自が出展ブースを巡り生徒一人ひとりの目線（考え方）で、自分に合った課題を選び、出展ブースの団体にヒア
-----	---

	リングを行い、自分の考えをまとめる、という学習体験をしていただきました。
実 施 場 所	梅田スカイビル・梅田ステラホール（出展会場）
実 施 日 時	2024 年 2 月 3 日 10:00～12:00
事 業 の 対 象 者	学生

（５）NGO／NPO の基盤強化事業

収入 1,950,000 円 支出 1,672,278 円

①多文化共生事業

「こどもプラザ」

内 容	「こどもプラザ」のこどもの受入状況は、4 月～5 月はこどもの人数が少なかったものの、その後徐々に増加し、3 月時点で 9 名の登録者があり、国別ではベトナム 4 名、中国 5 名となっています。 昨年の 12 月時点で、大阪市内の在留外国人数が過去最多となり、日本語のサポートを必要としている児童数は、2024 年 3 月末時点で 1,500 人を超えている状況下にあります。来日したこどもを最初に世話をする「プレスクール」と連携しながら、こどもの受け入れについて柔軟に対応しているところです。また、大阪市教育委員会事務局、区役所及び校長会、小学校等との連携を密にし、確かな情報を得ながらこどもたちの支援を継続して参りたいと考えています。 今後は、民間からの助成金を募り、中学生の受け入れにも対応できるようにしたいと考えています。 〔実施回数及び参加人数〕 <table><tr><td>・こどもの日本語習得実施回数</td><td>47 回</td><td>延べ参加人数</td><td>256 人</td></tr><tr><td>・保護者の日本語習得実施回数</td><td>47 回</td><td>延べ参加人数</td><td>201 人</td></tr></table>			・こどもの日本語習得実施回数	47 回	延べ参加人数	256 人	・保護者の日本語習得実施回数	47 回	延べ参加人数	201 人
・こどもの日本語習得実施回数	47 回	延べ参加人数	256 人								
・保護者の日本語習得実施回数	47 回	延べ参加人数	201 人								
実 施 場 所	当法人事務所										
実 施 日 時	2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日 毎週水曜日 17 時～19 時										
事 業 の 対 象 者	大阪市在住の外国から来日した小学生、保護者（母親）										

（６）調査研究・提言事業

収入 0 円 支出 0 円

①審議会、委員会への参加

内 容	2023 年度 12 月の在留外国人は過去最高となり、大阪市内の人数も過去最高となっています。このように多くの在留外国人が居住するようになると多くの問題が発生します。特に日本での生活に困窮する等、生活するための問題が発生しても問題解決する術を知らないという問題も発生しているのが現実です。このため、このような問題を解決するために、毎年 2 回「外国人の住みやすい大阪」を考える関係機関等連絡会議（事務局＝大阪国際交流センター）が主催する「1 日インフォメーションサービス」を開催しています。当協議会も主催者メンバーとして参加し、開催当日は事務局員が参加しています。この事業は、次年度も継続する予定です。
実 施 場 所	大阪国際交流センター2 階
実 施 日 時	2023 年 7 月 8 日（土）13:00～17:00、 2024 年 1 月 14 日（日）13:00～17:00、
事 業 の 対 象 者	在阪外国人、当協議会に関係する海外にルーツを持つ人々、行政他

IV 社員総会の開催状況

2023 年度通常総会

(日 時) 2023 年 6 月 23 日 (金) 14 時 00 分～15 時 00 分
(場 所) 関西国際交流団体協議会杭全事務所 会議室
(大阪市東住吉区杭全 1 丁目 15-18)
(社員総数) 35 団体
(出席者数) 34 団体 (うち委任状出席者 24 団体)
(内 容) 第 1 号議案 2022 年度 (令和 4 年度) 事業報告並びに決算 (案) の件
第 2 号議案 2023 年度 (令和 5 年度) 事業計画並びに予算 (案) の件
第 3 号議案 理事改選

V 理事会その他の役員会の開催状況

第 68 回理事会

(日 時) 2023 年 5 月 24 日 (水) 10 時 00 分～12 時 30 分
(場 所) 関西国際交流団体協議会杭全事務所 会議室
(大阪市東住吉区杭全 1 丁目 15-18)
(理事総数) 16 名
(出席者数) 16 名 (うち委任状出席者 5 名)
(内 容) 第 1 号議案 2022 年度 (令和 4 年度) 事業報告・活動計算書 (案)
第 2 号議案 2023 年 (令和 5 年度) 事業計画・活動予算書 (案)
第 3 号議案 理事改選

第 69 回理事会

(日 時) 2023 年 6 月 23 日 (金) 15 時 00 分～15 時 10 分
(場 所) 関西国際交流団体協議会杭全事務所 会議室
(大阪市東住吉区杭全 1 丁目 15-18)
(理事総数) 13 名
(出席者数) 13 名 (うち委任状出席者 6 名)
(内 容) 第 1 号議案 理事長の選任
第 2 号議案 副理事長の選任

第 70 回理事会

(日 時) 2023 年 9 月 29 日 (金) 10 時 00 分～12 時 00 分
(場 所) 関西国際交流団体協議会杭全事務所 会議室
(大阪市東住吉区杭全 1 丁目 15-18)
(理事総数) 13 名
(出席者数) 13 名 (うち委任状出席者 6 名)
(内 容) 第 1 号議案 定款の改定

第 71 回理事会

(日 時) 2023 年 12 月 15 日 (金) 10 時 00 分～11 時 30 分
(場 所) 関西国際交流団体協議会杭全事務所 会議室
(大阪市東住吉区杭全 1 丁目 15-18)
(理事総数) 13 名
(出席者数) 13 名 (うち委任状出席者 6 名)
(内 容) 第 1 号議案 2023 年度中間報告
第 2 号議案 第 17 条定款の変更

第72回理事会

- (日 時) 2024年3月28日(金) 10時00分～12時00分
- (場 所) 関西国際交流団体協議会杭全事務所 会議室
(大阪市東住吉区杭全1丁目15-18)
- (理事総数) 13名
- (出席者数) 13名(うち委任状出席者4名)
- (内 容) 第1号議案 2024年度(令和6年度)予算(案)の承認